

平成 26 年 5 月 9 日

各 位



会 社 名 株式会社アイレックス
 代表者名 代表取締役社長 畑 徹
 (JASDAQ・コード 6944)
 問合せ先
 常務取締役 管理本部長 榎 恒久
 電話 03-3245-2011

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 25 年 6 月 10 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期の業績予想について、最近の業績動向による修正と、過年度の不適切な会計処理に伴う特別損失の計上を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回予想 (A)	百万円 3, 5 0 0	百万円 1 2 0	百万円 1 2 0	百万円 1 0 0	円 銭 3. 4 0
今回修正 (B)	3, 7 3 2	1 7 1	1 7 8	4 1	1. 4 2
増減額 (B－A)	2 3 2	5 1	5 8	△ 5 9	
増 減 率	6. 6	4 2. 5	4 8. 3	△ 5 9. 0	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	3, 4 9 5	7 0	8 0	△ 2 9	△ 1. 0 0

(2) 修正理由

平成26年3月期通期の連結業績については、当社グループ全体の連携強化を推進し、得意とする通信関連、業務アプリ関連、ファームウェア関連でのソフト開発、システム構築、評価・運用までのソフト事業での受注が堅調に推移したことから、売上高、営業利益、経常利益は、予想を上回る見込みです。

しかしながら、当期純利益については、過年度の不適切な会計処理に関する第三者委員会による調査等の費用が特別損失として発生したことから、予想を下回る見込みです。

2. 平成 26 年 3 月期 個別業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株当たり当期純利益
前回予想 (A)	百万円 2, 2 0 0	百万円 4 0	百万円 3 0	円 銭 1. 0 2
今回修正 (B)	2, 3 3 2	2 7	△ 6 8	△ 2. 3 3
増減額 (B－A)	1 3 2	△ 1 3	△ 9 8	
増 減 率	6. 0	△ 3 2. 5	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	2, 1 3 9	△ 6 8	△ 7 9	△ 2. 6 9

(2) 修正理由

平成26年3月期通期の個別業績については、当社が得意とする通信関連、業務アプリ関連、ファームウェア関連でのソフト事業で、受注が順調に推移したことから、売上高は予想を上回る見込みですが、経常利益は、上期の不採算案件他での利益減を下期でリカバリするまでには至らず、予想を下回る見込みです。また、当期純利益については、連結業績予想に記載した理由により、予想を下回る見込みです。

3. 特別損失の計上

当社は、平成26年3月7日付「第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」で公表しましたとおり、過年度の不適切な会計処理に関する再調査を実施しました。この調査と訂正報告書作成等に要した費用93,549千円（うち第4四半期計上分88,464千円）を特別損失として計上します。

以 上

※本資料に記載されている業績見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。